

# 令和6年度水道事業ガイドラインに基づく業務指標

## ●主要背景情報 (CI : Context Information)

「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標 (PI) を解釈するうえで参考となる主な背景情報です。

【令和6年度】

水道事業体のプロフィール	CI1	給水人口規模	56,816	人
	CI2	全職員数	22	人
システムのプロフィール	CI3	水源種別	浄水受水・表流水 (自流)	-
	CI4	浄水受水率 〔 (浄水受水量/年間取水量) 〕	91.9	%
	CI5	給水人口1万人当たりの浄水場数 〔 浄水場数 / (現在給水人口/10,000人) 〕	0.704	箇所/10,000人
	CI6	給水人口1万人当たりの施設数 〔 (浄水場数+送・配水施設) / (現在給水人口/10,000人) 〕	4.05	箇所/10,000人
地域条件のプロフィール	CI7	有収水量密度 〔 有収水量 / 計画給水区域面積 〕	0.24	1,000m <sup>3</sup> /ha
	CI8	水道メーター密度 〔 水道メーター数 / 配水管延長 〕	40.2	個/km
	CI9	単位管延長 〔 導送配水管延長 / 現在給水人口 〕	12.86	m/人

石狩市水道事業

【参考】表の見方



目標	分類	区分	番号	業務指標名	望ましい数値	試算結果					備考
						H30	R01	R02	R03	R04	
			A101	平均残留塩素濃度 (mg/L) 〔残留塩素濃度合計／残留塩素測定回数〕	—	規格改定に伴い比較不可	0.40	0.42	0.44		給水栓での残留塩素測定濃度の平均値を表す指標。
			A101	最大カビ臭物質濃度水質基準比率 〔値、項目名〕〔%〕 〔(最大カビ臭物質濃度/水質基準値)×100〕	↓	規格改定に伴い比較不可	0.00	0.0	0.0		給水栓におけるカビ臭物質濃度の最大値の水質基準に対する割合を表す指標。
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率 〔%〕 〔Σ(給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)/水質基準値×100〕	↓	規格改定に伴い比較不可	19.00	18.0	17.0		給水栓における総トリハロメタン最大濃度の水質基準値に対する割合を示す。水道水の安全性を表す指標の一つ。

①番号

指標の番号

②業務指標名

規格の指標名。( )内は単位及び算出する計算式

③望ましい数値

「↑」数値が高いほど良好

「↓」数値が低いほど良好

「—」数値の高低では判断できない

④各年度の業務指標の数値

業務指標の分類・区分

目標	分類	区分
A) 安全で良質な水	①運営管理	1 水質管理 2 施設管理 3 施設管理
	②施設整備	4 施設更新
B) 安定した水の供給	①運営管理	1 施設管理 2 事故災害対策 3 環境対策
	②施設整備	4 施設管理 5 施設更新 6 事故災害対策
C) 健全な事業経営	①財務	1 健全経営
	②組織・人材	2 人材育成 3 業務委託
	③お客さまとのコミュニケーション	4 情報提供 5 意見募集